

鳶・土工基幹技能講習開く

更新講習も実施

近畿躯体

近畿建設躯体工業協同組合(山本正憲理事長)は9日と10日の両日、大阪

市中央区の大阪キャッスルホテルで「登録鳶・土工基幹技能者講習会」を開催、32人が受講した。冒頭、挨拶に立った山本理事長は「登録鳶・土工基幹技能者は9月1日現在、約6500人となつてある。資格を取得する



B&V

講習では、講師の立岩和夫氏(山岡建設)、芝本博司氏(吉川組)、福原幹夫氏(オカモト・コンストラクションシステム)、渕上昌彦氏(北口工務店)、向井尚人氏(吉岡建設)、樋口隆生氏らが、基幹技能者の概要、工程管理、原価管理、施工管理、事務管理、関連法規、品質管理、安全管理などについて講義を行った。

また10日には「登録鳶・土工基幹技能者更新講習」も開かれ、今回更新時期を迎えた90名が受講した。

と一部元請では優遇制度を導入している。是非合格してスキルを上げていただき、現場の第一戦で活躍しほしい」と述べた。